

平成28年4月27日(水)

第4回 石狩川滝川地区 水害タイムライン検討会

資料3

ワークショップの進め方

- ・ 完了にかかる時間の整理と開始タイミングの調整
- ・ 担当機関の設定と連携の課題抽出

タイムライン一次案

第3回検討会でのワークショップの結果、各機関の防災計画、防災情報・意思決定ワーキングの結果、各機関の宿題回答を参考に、タイムライン一次案を作成した

- 行動項目数は438項目
- 行動項目とその細目が列挙されている
- 時系列でこれらがまとめて列挙されている
- 事務局からの追加情報も記載されている
- 各項目の所用時間も一部記載されている

フェーズ(気象・河川・被害)										④防災情報意思決定G													
TLレベル	対応事項	重要決定	行動項目	防災情報・意思決定	防災情報・意思決定	市防災安全行動	交通運輸対策	防災基準	所要時間	北海道庁	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市	札幌市			
																					防災情報・意思決定	防災情報・意思決定	防災情報・意思決定
TLレベル	住民の啓発	避難に向けた事前対策	住民への情報発信方法の整備・強化			1004																	
			避難経路のつながらないときの代替手段の整備			1002																	
			避難経路のつながらないときの避難先の確認			1010																	
			避難経路の整備状況の確認			1011																	
			避難経路、ハザードマップの確認(浸水区域や危険箇所を避ける)	4022	3031	1008																	
			防災用品の確認			1013																	
			避難所の確認(事前)			2002																	
			避難支障に必要な人員の確保(避難運営(会)に対し支援者等)			2004		1007															
			避難所の開設・運営・スタッフの確保、施設表示			2005																	
			避難所の開設の確認			2005																	
TLレベル	住民の危機意識の醸成	防災意識の醸成	避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1005																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1005																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1006																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1006																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1007																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1008																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1009																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1010																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1011																	
			避難経路を名簿の中継・提供(年1回)			1012																	
-72h TLレベル1	情報収集・伝達・共有	気象・河川情報の収集	今後の気象状況に関する情報の収集(気象台等への問合せ)	4001	3003			5003	6003	10													
			河川水位に関する情報の収集(石狩川・支知川の水位変動、予測含む)	4002	3004																		
			雨量に関する情報の収集(上流域の観測所、予測含む)	4002	3004																		
			北海道・市町村河川の状況に関する情報の収集	4005	3005																		
			国道・道道・市道の道路状況情報の確認	4009	3007																		
			交通機関の状況に関する情報の収集	4006	3007																		
			河川(土砂)による河川状況に関する情報の収集			3006																	
			工業集積地の周辺の情報、集積地内の確認(河川・道路管理者)	4013																			
			避難所の実態状況の確認	4014																			
			気象・河川情報の伝達・共有							5002	10												
事務局	主体時での情報伝達	気象・河川情報の伝達・共有	防災情報・意思決定																				
			河川水位に関する情報の伝達・共有																				
			雨量に関する情報の伝達・共有																				
			避難所の実態による伝達・整理・評価																				

タイムライン一次案の見かた

防災行動は『行動項目』『行動細目』に整理

行動項目・・・細目によって達成できる防災事項

行動細目・・・防災対応の具体的作業

情報の収集・伝達・共有	
気象に関する情報の収集	雨量に関する情報収集（上流域の観測所。予測含む）
	今後の気象状況に関する情報収集（気象台等への問合せ）
内水氾濫に関する情報収集	道管理河川における水防警報発表情報の収集
	内水はん濫に関する情報収集（通報、パトロールによる報告）
	河川パトロールによる内水氾濫状況及び被害の確認
外水氾濫の対応に向けた情報収集	下水道の雨水幹線の状況に関する情報収集
	河川水位に関する情報の収集（石狩川・空知川の水位、ダム流量。予測含む）
	水位予測情報の収集（洪水予報：氾濫注意、危険情報）
	パトロール（河川・道路）による状況の確認

行動内容

行動細目

今回のワークショップの流れ

《ワーク1》
行動項目の所用時間整理と開始タイミングの調整



休憩:適宜

130分

《ワーク2》
担当機関の設定と連携の課題抽出



各グループの発表（主な議論内容）

35分

今回のワーク（地域沿川グループを除く）

《ワーク1》

完了にかかる時間の整理と開始タイミングの調整

- タイムライン表を確認して下さい→問題があれば修正や移動
- 行動細目の所要時間を設定して下さい。
- 細目の時間を計算し、行動項目の時間を算出して下さい。
- 細目の開始タイミングを確認し、調整して下さい。

《ワーク2》

担当機関の設定と連携の課題抽出

- タイムライン一次案の細目内容と各主体の役割を確認して下さい。
- 役割の確認では主体の組織（◎）だけではなく、連携先にも（○）印をつけて下さい。
- 連携上の課題を抽出して下さい。

最後に、主な議論内容を各グループのリーダーに発表して頂きます。

今回のワーク（地域沿川グループ）

《ワーク1》

気象情報に関する説明（志田アドバイザー）

- 志田アドバイザーによる気象情報に関する説明。
- 質疑応答。
- グループ内で意見交換。

《ワーク2》

他グループのワーキングの自由見学

- 他グループのワーキングを自由見学。
- グループ内で意見交換。

《ワーク3》

鬼怒川のH27年9月洪水被害と復旧状況を学ぶ

- 「鬼怒川のH27年9月洪水被害と復旧状況」に関する資料の自己学習。
- グループ内で意見交換。

最後に、主な議論内容を他グループ等同様、リーダーに発表して頂きます。

振り返りシート 第4回石狩川滝川地区タイムライン検討会 (2016.4.27)

ご所属

ご氏名

<p>○:参加して学んだこと・気づいたこと</p>	<p>×:進め方に対する改善策のご提案</p>
<p>△:言い残したこと</p>	<p>?:わからなかったこと</p>